

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子供の育成を目指して～

鬼塚小学校便り No. 26

令和7年3月24日発行

文責 校長 市丸 明彦



ベストスマイル



1年間ご支援・ご協力ありがとうございました



本日、無事に修了式を迎えることができました。今年度も子供たちの「笑顔づくり」に取り組んできました。まだ十分ではありませんが、少しずつ子供たちの笑顔が増えてきたと思います。

これも、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力のおかげだと感謝しています。来年度も子供たちの笑顔がもっと増えるように取り組んでいきたいと思っております。本当にありがとうございました。

また、修了式後の辞任式では、10名の先生方とのお別れがありました。在校期間に長短ありますが、子供たちの笑顔のために、本当に一生懸命働いていただきました。異動される先生、退職される先生と様々ですが、新しい勤務先での活躍を願っております。なお、異動関係の詳細は、本日長子に配付しておりますのでご確認ください。

感動的な卒業式でした

14日（金）は、多数の保護者やご来賓にご出席していただき、心のこもった温かな雰囲気の中、卒業生一人一人がしっかりとした態度で卒業証書を受け取ってくれました。

学校長の式辞では、卒業証書の意味や「人としての心や行動」、「感謝する心」、「努力する大切さ」等の話をしました。その後、卒業生や4・5年生の呼びかけや歌声が会場に響き渡り、胸を張って退場する卒業生の表情には、小学校生活を最後までやり遂げた充実感とこれから大きな夢に向かう確かな決意を感じました。卒業生の輝かしい未来を願っております。



笑うことでどんないいことがあるかというと、

- 1 免疫力が高まる（体が強くなる）
- 2 積極的な気持ちになる
- 3 コミュニケーションがスムーズになる（友達作り）
- 4 自分の笑顔が周りの人も笑顔にする
- 5 幸福度が上がる（幸せな気持ちになる）

4月の始業式で話したことを今日の修了式で振り返りながら確認しました。

誰でもいつでもどこでも簡単にできる笑顔。実は、作り笑いであっても、さっきの効果があるそうです。笑顔は周りに伝染します。笑顔はブーメランと同じです。自分が笑顔になれば相手も笑顔になる。

ある調査によると、赤ちゃんは1日に約400回笑っているのに対し、大人は1日に何回笑っていると思いますか？ 約15回です。

子供は面白かったり楽しかったりすると無条件に笑いますが、大人になると経験やいろんな考えが入って笑えなくなるそうです。でも、大人も、そう先生達もいつも笑顔の先生たちがいいですね。来年度も、全校みんなで笑顔あふれる楽しい学校にしていきたいと思います。